

Let's challenge!

# レインボー

## 日々一歩前進

酒田市立浜田小学校 6年1組 学級通信  
令和元年11月19日(火) NO.96

# 5年生へ会津を発信!

先週5年生に向けて、修学旅行で学んだことやおもしろかったこと、アドバイスなどを発信しました。どの班も工夫を凝らし、伝えたいことが伝えられるようにがんばっていました。5年生は質問して詳しく訊くなど、想像以上に熱心に聴いてくれました。また、話を聴いたことで想像も膨らみ、来年在らしみになったようでした。今度は、授業参観でおうちの人に、会津を発信します!聴いて分からないときは、「どういうことかな?」と突っ込んで訊いてください。

22日の授業参観では

4時間目は総合学習室で、おうちの人へ会津を発信!

5時間目は教室で、子どもたちが手作りのスイートポテトとお茶でおもてなしをします。それを食べながら、修学旅行の様子をビデオでご覧いただき、一緒に楽しんでもらう予定です。



先日NO. 92でお知らせした「政経往来」という雑誌が届きました。ページを開くと、字が多い、政治、経済の難しい雑誌です。その最後のページに浜田小学校のことが掲載されていました。題字は「庄内米を担う若〜い使者」。「庄内米を全国にもっと広めよう!」、そういう目的で去年から準備をしてきたことが、しっかり伝わっていることにうれしさを感じました。「政府を挙げて「ふるさと創生」に取り組んでいるけれど、こうした地域一体となった地道な取り組みは大きな成果となって実を結んでいくことだろう。そして、将来を担う子供たちが郷土を愛し、郷土に誇りを持つことが「美しいニッポン」の再構築につながっていく」

国が大きな事業を立ち上げることも大切だけれど、こうやって未来を担う子供たちが活動していることに大きな意味があるのだと、改めて思いました。そうすることが、自分のふるさとを大切にす気持ち、日本を大切にす気持ちにつながるのだと思います。

食糧自給率に関することにも触れてくださっていて、子どもたちがしていることの活動の意味が、私たちの想像以上に大きく膨らんでいることに驚き気持ちと、うれしい気持ちとでいっぱいです。

私たちの活動は、国の政策に比べれば、34人で行った小さな小さな活動です。でもそれが、人の手を介して、様々なところで、さらに広がり、知らない人からも大きな意味付けをもらい、想像以上に価値づけてもらっていることに、小さな小さな活動の大きな大きな意味を感じます。「庄内米のためにがんばろう」「誰かのためになることをしよう」そんな公益の心が広がれば、みんながしあわせになれる気がします。小さな地道な活動が様々なところで大きく花開く嬉しさを感じてレインボーのみんなは幸せだね!(記事は裏に掲載)